令和７年度

園のしおり

社会福祉法人　櫻心会

おひさまリリー保育園

〒861－3102

熊本県上益城郡嘉島町大字下六嘉 2601 番地

TEL　096-285-5993　　FAX　096-285-5998

ご入園・ご進級おめでとうございます。

皆様の大事なお子様をお預かりするにあたり、職員一同身の引き締まる思いが致します。
人生にとって、土台となる一番大切な時期は乳幼児期だと言われています。
私たちは、赤ちゃんの時から一人ひとりを大切にし、基本的信頼関係を育みます。
そして身近な大人やお友達との遊びや活動を通じた実体験と豊かな生活の中で、
人間として【生きる力】（自分を大切にする力・意欲的に生活し遊ぶ力・自分を豊かに表現する力・自律する力人と関わる力）を培う保育を行ないます。

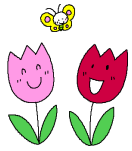
子どもの笑顔はとても素敵です。子どもの笑顔を見ると「何度見ても飽きない」「ずっと笑顔でいてほしい」そう思うのは私たち大人ばかりではなく、むしろ子どもの方がまわりの人の笑顔を見たがっているのです。子どもは大人の笑顔を見るだけで嬉しくなり安心感を覚えます。毎日の園生活が笑顔に溢れ、「先生、今日も楽しかったよ。また、明日遊ぼう」と言ってくれるような保育園でありたいと思っております。

また、ご家庭においても子育てや子どもの育ちに対する不安がある方もいらっしゃるでしょう。どうぞご遠慮なく、些細な事でも保育士や私にお話し下さい。一緒に考え一緒に子育てしていきましょう。
皆様と共に子どもの成長を共に喜び、楽しい思い出が沢山できます事を心より願っております。

おひさまリリー保育園の目標と保育方針

目指す子ども像

子どもたちは豊かに伸びていく沢山の可能性を秘めています。
子どもたちが主体的・意欲的・創造的に生きる人間としての力を育み、
緑に囲まれた自然の中で集団生活を送り心豊かな子どもを育てます。



保育の理念

- **子どもに生きる力を！**
- **ご家庭に安心を！**
- **育つ場所に笑顔を！**

保育方針

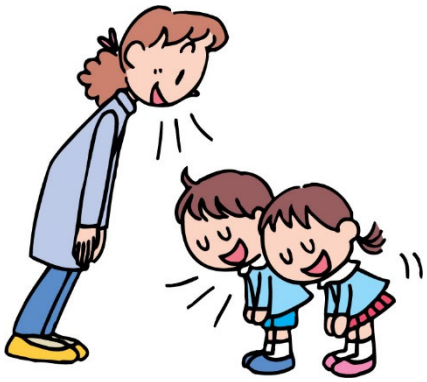
- 笑顔・挨拶を通して、感謝の心を育みます
- 命あるものを大切にします
- 心と心を繋ぐ、愛情いっぱいの保育に努めます

保育の目標

- 明るく元気な子ども
- よく考え工夫するこども
- 思いやりのある優しい子ども
- 何でも自ら言える子ども
- 自分の事は自分でする子ども

園児の生活訓（5つの心）

- 「おはようございます」　と言う明るい心
- 「はい」　と言う素直な心
- 「ありがとうございます」　と言う感謝の心
- 「ごくろうさま」　と言う労いの心
- 「すみません」　と言う反省の心



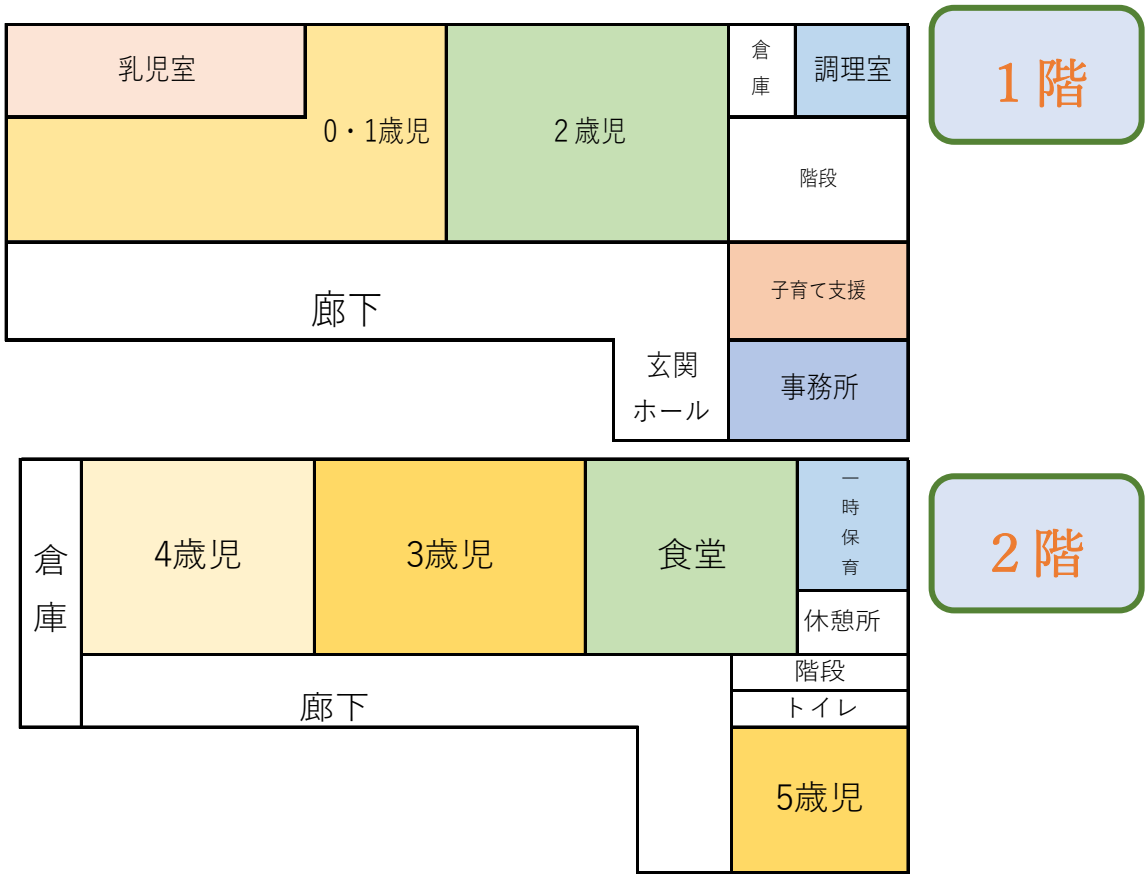
園の概要

名　　称	おひさまリリー保育園　令和２年４月１日 開園
所 在 地	熊本県上益城郡嘉島町大字下六嘉 2601 番地
経 営 主 体	社会福祉法人　櫻心会
	TEL 096-285-5993　　FAX 096-285-5998

☆クラス振り分け☆　令和７年度園児数《４月１日》

- **ゆ　り組　（5 歳児）　31 名**
- **さくら組　（4 歳児）　19 名**
- **すずらん組　（3 歳児）　24 名**
- **なでしこ組　（2 歳児）　19 名**
- **たんぽぽ組（1 歳児）　24 名**
- **すみれ組　（0 歳児）　2 名**

お部屋のご案内



いろいろな体験活動をとおして・・・

○心に残る楽しい体験をご紹介します！！

菜園活動

野菜の収穫

フルーツポンチ

いちご狩り

クッキング

芋掘り

秋祭り

ピザづくり

ボランティア活動

川遊び

泥んこ遊び

田植え

稲刈り

新米炊き

秋の収穫祭

紅葉狩り

誕生会

運動会

発表会

どんどや

一日の生活　～　0・1・2歳児～

一人一人の発達を大切にし、愛されていると実感できるように、ゆとりを持って丁寧に関わったり、安全で快適な環境を整え、思いきり体を動かす喜びと、興味・関心を活かしワクワクして活動体験が出来るように援助したりします。

	受入準備	
7：00	**開園**（標準時間保育認定の保育開始）**登園**　健康観察・自由遊び	
8：30	保育活動時間	保育開始　※8：30 より短時間保育認定の保育開始
9：00		**朝のおやつ準備** **おやつ** 朝の体操 朝のお集り
10：00		
10：15		**活動開始** ☆みんなで楽しく多彩な活動を展開 ☆排泄・オムツ交換等は、随時行っています。
11：15		**昼食（完全給食）** みんなで楽しくいただきます。 （クラスによって食べ始め・終了の時間が多少違います）
12：30		**お昼寝** ☆保育者は、お昼寝の間に午睡チェックやお便り配信を行っています。
13：00		
15：00		**おやつ** ☆手作りのおやつをみんなでいただきます。 **午後の活動** ・天気のよい日は外遊び ・子ども主体の保育で元気に楽しく活動します。
16：00		**降園** 短時間保育認定の保育終了！ （16：30）以降延長保育
16：30		
17：00		☆子どもたちはお迎えを待ちます。 (18:00)以降標準時間対象者延長保育開始(延長料金発生)
18：00		
19：00		保育終了　　閉園

※保育中は今しかできないその瞬間の体験・経験を大切にしながら一日を過ごします。多少の洋服等が汚れる場合もございますのでご了承ください。登園する際は、いつ汚れても大丈夫な服装で登園してください。

一日の生活　～　3・4・5歳児～

集団生活の中で学び合います！！

	受入準備	
7：00	**開園**（標準時間保育認定の保育開始）**登園**　健康観察・自由遊び	
8：30	保育開始　※8：30 より短時間保育認定の保育開始	保育活動時間
9：30	**朝のお集まり（体操）**	
10：00	**活動開始** ☆みんなで楽しく多彩な活動を展開	
11：15	**昼食（完全給食）** みんなで楽しくいただきます。 （クラスによって食べ始め・終了の時間が多少違います）	
11：30	**お昼寝**☆5 歳児は 10 月以降、小学校の準備期間としてお昼寝をしません。	
12：45	**おやつ**☆手作りおやつをみんなで頂きます。	
15：00	**午後の活動** ・子ども主体の保育で元気に楽しく活動します。 ・天気の良い日は外遊び	
16：00	**降園**	
16：30	※短時間保育認定の保育終了！以降延長保育開始(延長料金発生)	
17：00	☆子ども達はお迎えを待ちます （18：00）標準時間保育認定の延長保育開始(延長料金発生)	
18：00	保育終了	
19：00	閉園	

※保育中は今しかできないその瞬間の体験・経験を大切にしながら一日を過ごします。多少の洋服等が汚れる場合もございますのでご了承ください。登園する際は、いつ汚れても大丈夫な服装で登園してください。

保育内容

赤ちゃんの時から一人ひとりを大切にして、基本的信頼を育みます。そして身近な大人や友達と遊びや活動を通じた実体験と豊かな生活の中で人間としての「生きる力」《自分を大切にする力・意欲的に生活し遊ぶ力・自分を豊かに表現する力・自律する（自分をコントロールする）力・人と関わる力》を培う保育を行います。

健康でたくましい体づくり

歩く・走る・登る・跳ぶ・ぶら下がるなどの乳幼児期に体験しておきたい基本的な動きを経験し、自らの物にしていきます。（園外保育/リズム運動/広場遊び/体育遊具など）

豊かな戸外遊びを

外気とともに土や水や自然に触れて、四季の移り変わりを体全体で感じながら豊かな感性と五感の働きを育てます。沢山園庭で駆け回りいろんな所にお散歩に出掛けます。

手指を動かす活動と豊かな表現活動

（身体表現・描画・造形・うた・ことば・絵本）

子どもの成長にとって、身体を動かしたり人と関わったりするほかに、手指をしっかりと使い自ら主体的に働きかけていく環境も大切にしていきます。
乳幼児期それぞれの発達段階にふさわしい身体表現や描画、製作に取り組み、うたやことば遊び、
絵本にも親しんで、多様な表現に出会い、楽しみながら感性を育んでいきます。

食べることを大切に

食べることは、子どもの健康な成長発達のためには欠かせないものです。単にお腹を満たし栄養を取るといった考えではなく、添加物の少ない調味料や旬の食材にこだわり、また素材を生かした味付けや食の文化をしっかりと感じられるような献立にしています。そして、野菜の栽培やクッキング保育にも取り組んでいます。

子育てと子育ちの輪づくり

子どもが育つには、多様な人間の関わりが必要です。おひさまリリー保育園では、遊びや活動で達成感を実感し、他園との交流も含め社会性を身につけていきます。
保護者の皆さんも行事や懇親会、保護者会を通して保護者同士の出会いの場を作っていきましょう

☆彡 こんな保育を行っています ☆彡

※　子ども主体の保育

「遊び」って今自分がやりたいと思うことに夢中になったり没頭したり、時間を忘れて遊べるということはとても幸せなことです。自分が幼少期時代周りに愛され自分の幸せな記憶を持っているという事は大人になっても多少嫌な事でも乗り越えていく力になります。子どもが「やってみたい」そして「できた」から「またしてみたい」というように、単なる楽しみだけではなく、心や社会性などの非認知能力、さらにその後の基盤となる語彙力や知的な興味関心、身体的成長にも繋がります。また保育のドキュメンテーションを通して子どもと保護者と先生が同じ遊びを共感できます。

※　リズム運動遊び

近年、子どもの体の育ちに不安のある保護者の方が増えてきております。その中の多くの指摘は、『姿勢の悪い子ども』『転びやすい子ども』『転んだときに手で体を支えきれない子ども』を生得的な反射や遊びの中で獲得されてきたものがリズム運動をする事により自然に育ってくれる事を願っています。

※　体操教室　　指導者：本田裕一先生

幼児期は一番神経系が発達する時期だと言われています。リズム運動やマット運動を通して体を柔軟にし、多種多様な運動（体操・サッカー等）に挑戦します。スポーツがライフスタイルの一部となり好きになり自信をつけ、心と体を鍛え健康な子どもに育つことを願っています。

※　英語教室　指導者☆ラエ・加代子先生＝出身国（日本）　☆ヘシャム先生（エジプト）

大切にしているのは「英語を学ぶことの楽しさ」。「英語って楽しい」と言う気持ちを育むと「もっとやりたい」「もっと知りたい」につながります。「もっと！」と言う気持ちが楽しく続けられる秘訣です。それから「英語が伝わる楽しさ」から「つながり」を持つことで沢山の人々とのコミュニケーションがとることが出来て、想いが伝わる、世界が広がる、そんな楽しさをプロデュースします。

※　太鼓教室　指導者　鼓天響先生

和太鼓の保育を通じて、日本古来の文化を伝承し、その響きやリズムやいろいろな打ち振りの動きを楽しみながら集中力を養いたいと考えております。その基礎姿勢習得を継続することによって「居ずまい」「たたずまい」を整え心身ともに一本筋の通った子どもを育てます。一人ひとりを認めチームワークの美しさを学ぶという点でも和太鼓を通して子どもたちの成長に繋がっています。

子どもの発達の特徴と保育のねらい

※発達は個人差があり当園では、各年齢の発達状況に応じて一つ上のクラスとの交流や年齢に応じた保育を行います。

	発達の主な特徴	運動能力	発達に応じた保育のねらい	配慮すること
生後 6ヶ月	【新生児期】 泣いたり手足を動かして快不快の感情を表す。 【3～ 4ヶ月】 ・はしゃぎ反応	・無条件反射 ・防禦、定位、吸てつ反射 ・首のすわり寝返り ・腹ばいで顔を持ち上げる。	・情緒の安定を図る ・生命の維持 ・喃語を育む	子どもの出すシグナルをキャッチし、欲求を満たす 優しく温かい関わりを持つ 保健的で安全な環境の準備をする 「言葉の貯金の時代」 語りかけを多く持ちコミュニケーションを心がける
6ヶ月～ 歳 3ヶ月	【乳児期から幼児期への移行の時期】 ・喃語が盛んになる ・見知り（7～ 9ヶ月） ・探索活動が活発 ・離乳食→幼児食	・感染症にかかりやすい ・おすわり這い這い ・つかまり立ち直立二足歩行	・離乳の完成 ・安全に配慮する ・言葉の発声を促す	1歳児食事は楽しく食べたい気持ちを大切にする 安全で身体活動が十分に行える環境を整える。 物や行動を言葉と結びつけてあげる
歳 3ヶ月 ～ 2歳	【自立への過程の時期】 ・言葉一語文→二語文 ・自我の芽生え ・同年齢の子どもへの関心が出てくる	・身体発達穏やか。運動 ・機能の発達がめざましい平衡性の伸長 ・押す、投げる、つまむ、めくる、通すなぐり書きをする	・自立の芽生えを支える ・言葉の習得を促す ・友達への関心を広げる	自分でしようとする気持を大切にする。 少しずつ言葉を補って、子どもの言葉を二語文から多語文へと広げる。 遊びを通して子ども相互の関わりを助ける。
2歳	探索意欲の始まり 反抗 自己主張が強くなる 表現活動の芽生え	・感染症の抵抗力が付く ・基本的運動能力の伸長、平衡性、瞬間力、階段の昇降 ・指先の動きが進歩	運動能力の伸長を図る 模倣活動を促す	自分でしようとしたり、表現しようとする気持ちを損なわないようにする。 全身や手指を使う遊びをたっぷりとさせる
3歳		基本的運動能力がほぼ育つ リズムの体得スピードがでる。 目と手の協応、頭脳、感覚などが発達する	基本的生活習慣の形成を図る 集団生活への適応の初歩	気持ちを盛り上げ日常生活の基本をマスターさせる 自己主張だけでなく、相手の気持ちに気づかせ社会性の育ちに注目する
4歳	言葉、感性が豊かになる 仲間との関係が強まる	全身のバランスをとる能力の発達 脚力の発達 筋の持久性の発達	成就の喜びの体験を図る 自立の態度を養う	体験の中から（遊びを通して）物事を学ばせる 子どもの気持ちを温かく受容。信頼関係の中で、自分の気持ちや考えを安心して表すことが出来るようになる
5歳	基本的生活習慣確立 内面的に成長	運動能力の伸長～鉄棒、竹馬、自転車 手先の機能の伸長	自立、自信の態度を養う 生活範囲の拡大を図る	社会生活に必要な習慣や態度が身につくよう配慮する
6歳	知識意欲旺盛 批判力が増す （口が達者） 集団で共同遊びを楽しむ	全身運動はより滑らかに	意欲的活動 自主、協調の態度	遊びの楽しさや充実感が生活の中心におかれるよう配慮する

安全 ・ 安心 ・ 快適な園生活を送るために

※子ども子育て支援新制度により、短時間保育認定（最大８時間）と標準時間保育認定（最大 11 時間）の２つの利用形態が出来ました。それぞれ、最大時間を過ぎると延長保育（有料）となります。

登園について

1、一日のより良いスタートを切るために朝食を食べてから**午前９時までに登園**して下さい。

2、登園の際、階段下にパソコンが設置してありますので各お子様の名前をクリックして下さい。
（お子様の登園・降園の時間を全て管理していますので必ず保護者が押してください）

3、３歳以上児は園の指定した制服での登園をお願いします。0・１歳児は私服又はおひさまＴシャツでの登園です。　２歳児はおひさまＴシャツ又は、体操服での登園をお願い致します。

4、全園児園の指定する登園バックでの登園をお願いします。

5、駐車中は必ずエンジンをお切り下さい。また、駐車は必ずバック駐車でお願いします。お子様が車から乗り降りする際は必ず保護者の付き添いをお願いします。

○　欠席、登園が遅れる時は、**必ず９時までに電話またはアプリ**にて連絡をお願いします。
※連絡がない場合には、安全確認の為、園から保護者に電話連絡をします。

◎０歳児は朝から検温・睡眠・排便・健康状態・昨夜から登園までの食事の内容・を必ず朝からアプリに記載されて下さい。

降園について

1、降園の際、階段下にパソコンが設置してありますので各お子様の名前をクリックして下さい。
（お子様の登園・降園の時間を全て管理していますので必ず保護者が押してください）

2、お迎えは必ず保護者、又は祖父母の方でお願いします。それ以外の場合は事前に連絡をお願いします。連絡のない場合には、事故防止の観点からお渡しできかねる場合があります。

3、園舎までの送迎又は玄関からキリンの門までの乗降車は保護者責任となります。

4、お子様に自分の持ち物は自分で持つように習慣づけましょう

5、事故防止の為（子どもの飛び出し等）門の開閉は必ずお願いします。

延長保育料（料金は月末締めの翌月初日に納入袋にて徴収します）

※　短時間保育認定　→　利用時間　（8:30～16：30）
短時間保育認定の延長保育時間⇒ 7：00～8：30 と 16：30～19：00 まで（30 分毎￥200）

※　標準時間保育認定→　利用時間（7:00～19：00）
標準時間保育認定の延長保育時間⇒18：00～19：00 まで（30 分毎￥200）

健康・安全面について

保育園は、集団生活の場です。子ども達を守る大切な事でもあるため、感染性の病気に診断された場合は以下の事をお守り頂きますようお願いします。

1　就寝時間・起床時間の生活リズムを整え朝食を必ず食べて登園しましょう（朝食抜きは体力がもたず活動的な遊びが出来ません。お友達と遊びも十分に楽しめません）

2　洗顔・手洗・うがい・爪切り等を常時行い、清潔に努めましょう。

3　保育中にお子さんに急を要する異常が起こったとき**（発熱なら 38.0℃以上）**は直ちに保護者に連絡し、お迎えをお願いしますので、緊急連絡先を明確にしておいて下さい。基本職場に連絡致します。ただし、緊急時・やむを得ない時、保護者に連絡がつかない時は、直接医師の診断手当てを受けさせることがありますのでご了承ください。☆連絡先の変更がありましたら、すみやかに担任までご連絡下さい。

4　病気の際は、集団生活が可能になるまでお休みをお願いします。保育所保育指針が改定され、また、国から感染症対策ガイドラインが示され、これまでの学校保健法に準じた対応とは異なる点があります。『医師の登園許可【意見書】を得てから登園していただく』場合と、『医師の診断を受けて保護者が【登園届】を記入してから登園していただく』場合があります。以下、よくお読みいただき感染症が広がることを出来るだけ防ぐ努力をお願いします。

5　**内科検診【4 月 18 日（金）・10 月 24 日（金）】**

登園では年（２回）の健康診断を行っています。５月以降入所の園児は登園指定の病院（山地外科）で内科検診を受診してからの入所となります。園から指定された様式を貰い受診してください受診後、診断結果を園に提出して下さい。費用は￥2,200（税込み）の個人負担となります。

6　**歯科検診　【4 月 22 日（火）】**

登園では年度初め 4 月に歯科検診を行っています。５月以降に入所の園児のみ登園指定のありむら歯科で歯科検診を受診してからの入所となります。園から指定された様式を貰い受診してください。費用は発生しませんので受診後検診結果を園に提出してください。

登園の際には意見書の提出をお願い致します。（子どもの全身状態が良好であることが基準です）

意 見 書（医師記入）

おひさまリリー 保育園長 殿　　入所園児名

（病名）　（該当疾患に✓をお願いします）

	麻しん（はしか）※
	インフルエンザ※
	風しん
	水痘（水ぼうそう）
	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）
	結 核
	アデノウイルス感染症（咽頭結膜熱〔プール熱〕）※1
	流行性角結膜炎
	百日咳
	腸管出血性大腸菌感染症（O-157、O26、O111 等）
	急性出血性結膜炎
	侵襲性髄膜炎菌感染症（髄膜炎菌性髄膜炎）
	新型コロナウイルス※

症状も回復し、集団生活に支障がない状態になりました。

令和　　年　　月　　日から登園可能と判断します。

令和　　年　　月　　日

医療機関名　　医師名　　㊞

※1 必ずしも治癒の確認は必要ありません。 意見書は症状の改善が認められた段階で記入することが可能です。

※かかりつけ医の皆さまへ感染症の流行をできるだけ防ぐことで一人一人の子どもが一日快適に生活できるよう、上記の感染症について意見書の記入をお願いします。

※保護者の皆さまへ　かかりつけ医により集団生活に支障がないと判断され、登園を再開する際には、この「意見書」を保育園に提出して下さい。また各医療機関によっては園指定の様式に医師が署名するにあたり料金が発生する場合には、医療機関指定の許可書でも登園可能です。
※用紙は園の HP より印刷できます。登園の際には、下記の登園届の提出をお願いいたします。
子どもの全身状態が良好であることが基準となります。

登　園　届　（保護者記入）

おひさまリリー保育園長殿　　入所園児名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

年　　月　　日　　医療機関名　「　　」において

病名「　　」と診断され、

病状が回復し、集団生活に支障がない状態と判断しましたので登園いたします。

保護者名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　印　　又はサイン＿＿＿

保育所での集団生活に適応できる状態に回復してから登園するよう、ご配慮ください。
　医師の診断を受け、保護者が記入する登園届が必要な感染症です。

病　　名	感染しやすい期間	登園のめやす
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後１日間	抗菌薬内服後 24～48 時間経過していること
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日間	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性紅斑（リンゴ病）	発しん出現前の１週間	全身状態が良いこと
ウイルス性胃腸炎（ノロ、ロタ等）	症状のある間と、症状消失後１週間（量は減少していくが数週間ウイルスを排泄しているので注意が必要）	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間（便の中に１か月程度ウイルスを排泄しているので注意が必要）	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく普段の食事がとれること
ＲＳウイルス感染症	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
帯状疱疹	水疱を形成している間	すべての発しんが痂皮化してから
突発性発しん		解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと
その他（とびひ・水いぼ・シラミ）	とびひ：水泡、ただれから膿が出ている間	とびひ：ガーゼ等で保護できている 乾燥し膿がでていないこと

7　**◎薬の服用は園では原則としていたしません。（塗り薬も同様）**

◎服用する薬については、できる限り２包化（朝・夕）でご家庭での服用をお願いします。

園では、保育士が保護者に代わってお薬をお子さんに与えることは、事故等いろいろな問題を含んでいます。医師にその旨をお伝えください。しかし、どうしても必要なときは保護者の同意のもと、投薬代行の依頼のため保育士が「投薬依頼書」「処方箋」を確認の上、投薬致します。

※詳しくは担任までご相談ください。

8　予防接種は、対象の病気の予防や病気に罹った時に症状がひどくならないようにするために、抗原となるウイルス等を注射します。そのため、副反応が起きる場合があります。

本園では園医さんと相談した結果、予防接種をした場合、少なくとも半日間はご家庭で様子を見て頂くことにしています。そのため、午前中の接種直後の保育は出来かねます。また、午後からの接種後も同様です。

緊　急　連　絡

災害等や園からの緊急連絡事項等もアプリを通して全保護者に配布します

緊急時の連絡先及び対応方法

	消防署	警察署
署名	上益城郡御船町消防署	上益城郡御船町警察署
所在地	上益城郡辺田見１６９	上益城郡辺田見４０６－４
電話番号	０９６―２８２－１９５５	０９６－２８２―１１１０

嘱　　託　　医

	内　　科	歯　　科
医療機関の名称	山地外科胃腸科医院	ありむら歯科医院
医院長	山地陽一院長	有村由紀院長
所在地	上益城郡嘉島町上島２４９１	嘉島町鯰１８３６－２
電話番号	０９６－２３７－０００３	０９６－２３５－４６１８

毎日の持ち物一覧必ず名前の記入をお願いします。

	ゆり組	さくら組	すずらん組	なでしこ組	たんぽぽ組	すみれ組
	(5 歳児)	(4 歳児)	(3 歳児)	(2 歳児)	(1 歳児)	(0 歳児)
活動帽子	○橙	○桃	○黄緑	○ボタン	○黄色	○水色
水筒（お茶か水）	○紐付き	○紐付き	○紐付き	○紐付き	○紐付き	マグマグ
洋服（上下・下着・パンツ）	1～2 組	1～2 組	1～2 組	3 組	3 組	3 組
おしりふきタオル				3 枚	3 枚	3 枚
おしりふき				1 パック	1 パック	1 パック
オムツ				毎日 5 枚 名前記入	毎日 5 枚 名前記入	毎日 5 枚 名前記入
手拭きタオル（紐付き）	毎日 1 枚	毎日 1 枚	毎日 1 枚	毎日 1 枚	毎日 1 枚	
歯ブラシ・コップ	○	○	○	○	○	歯がはえてから
布団・敷きパッド 毛布タオルケット	○	○	○	○	○	○
ぞうきん	2 枚 〈4 月〉	2 枚 〈4 月〉	2 枚 〈4 月〉	2 枚 〈4 月〉	2 枚 〈4 月〉	2 枚 〈入園時〉
ポケットティッシュ ハンカチ	随時 1 枚	随時 1 枚	随時 1 枚			
体操服	○	○	○	○		
園指定登園バック	○	○	○	○	○	○
ビニール袋 Mサイズ（100 枚）	○	○	○	○	○	○
食事用エプロン					○	○
おしぼり					毎日 3 枚	毎日 3 枚
上靴	○	○	○			

ネットに入れて下さい

別紙1参照

布団・シーツ（敷きパッド）交換について

※　0・1・2 歳児は敷布団・掛け布団・毛布を登園初日にお持ちください

3・4・5 歳児はお昼寝専用ベッドを使用します。掛け布団、毛布、敷きパッドをお持ち下さい

毎末(金)にネット(着替え一式)・布団一式をお返し致します。洗濯をして月曜日に持参して下さい

別紙１

未満児＝たわらネット

・洋服《上下・下着・パンツ》⇒３組
・お尻拭き《ウエットタイプ》⇒１パック
・お尻拭きタオル⇒３枚
・オムツ毎日５枚《名前記入》

以上児＝角型ネット

・洋服《上下・下着・パンツ》⇒３組

＊持参品について＊

・・・・ p 15 の毎日の持ち物一覧に記載

園で使用する物には全て名前を大きく記入をお願いします。（衣類等・どんなに小さな物でも）

全く同じ洋服・下着等があり、名前がないと誰の持ち物か分かりません。自分の物と他人の物とを区別する事を学ぶとともに自分の物に愛着を持って大事にすることができるようになって欲しいと思います。

全園児、園の指定する登園バックを購入して登園して下さい。

※　洋服（着替え用）につきましては、登園初日に着替え一式をネットに入れて持ってきてもらい自の棚で保管し、着替えを使用した場合にはその都度補充をお願いします。

※　制服で登園し、園に着いてから体操服の上下もしくは、おひさま T シャツに着替えますので毎日持たせて下さい。

※　髪留め用のゴムは、飾りのないものをお願いします。ヘアピンも危険ですので、園での使用はご遠慮下さい。ぶつかったときのケガの防止・誤飲防止の為です

＊上靴の使用について＊

今年度より以上児クラス(3.4.5 歳児)の上靴の着用を開始します。就学前に向けた取り組みを踏まえ上靴の着用期間を寒い時期の１１月～３月の期間に着用し、暑い時期４月～１０月までは従来通り裸足で過ごします。裸足の期間は上靴を園でおあずかりし、年内通して避難訓練等でも使用しながら、避難する時の意識や知識が身につけられるようにしたいと思います。避難訓練で使用した時は、一度各ご家庭にお返しいたしますので、洗濯後 2、3 日で園の方に持参されるようお願いいたします。寒い時期の上靴の持ち帰りは毎週金曜日に持ち帰りとなりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

＊連絡帳について＊

当園では、お子さん一人一人に、QR コードを作成し個人情報並びに時間管理徹底、保護者との連絡手段として園専用のアプリを通して行っています。そのため保護者の皆様にお子さんの QR コードを携帯端末にインストールしてもらう必要があります。**園児の欠席の連絡等は必ず９時までにアプリまたは電話にて連絡をお願い致します。**

※０歳児　＝朝から検温・睡眠・排便・健康状態・昨夜から登園までの食事の内容・を必ずアプリに記載されて下さい。アプリを通して一日の様子をお伝えします。

※１・２歳児　＝アプリを通して一日のお子さんの活動様子をお伝えします。保護者の方から家庭での様子を登園・降園の際にお伝え頂ければ幸いです。

※**３・４・５歳児**＝園での活動の様子は玄関を入られて階段等にドキュメンタリーとして提示していますので登園・降園の際にご覧になられ、その後お子さんとの会話に繋げてもらえると幸いです。どうしても伝えなければならない事があればアプリの特記事項欄にてお伝え下さい。園からの配布物や諸連絡等もアプリを通してご連絡いたします。

お便りの配信について

園から配信する(・園だより・クラス便り・献立・保健だより)お便りは全て web 上での確認となります。年度初めに QR コードの付いた用紙を各ご家庭に１枚配布致しますので大切にされ毎月１日に今月の行事予定やクラスからのお便りを確認してください。また園から不定期に配信されるお便りにつきましては園専用アプリの中の【おしらせ】の項目から不定期に配信されます。本文の中の URL をクリックされご確認お願い致します。

＊楽しい子育てのために＊

○ **欠席の場合には、アプリまたは、電話で９時までに必ずご連絡をお願いします。**

○ 保育時間中の担任への連絡はご遠慮ください。事務所側で伝言等をお受けします。

○ 保育所保育指針も改定となり、保育の専門性が益々求められています。
よい保育の実践は、保育者の質の向上以外には不可能です。行事前や職員研修等で早お迎えをお願いすることがあります。一か月前にはご連絡しますので保護者の皆さんのご理解・ご協力をよろしくお願いします。

保育料について

○ お子さまの保育料は、町で決定されたものです。

○ 月々の保育料は、口座振替制度が導入されました。必ず口座振替の利用をお願いします。

○ 保護者会会費は、月５００円(３ヶ月ごとに１５００円)納入袋で徴収致します。

○ 園で必要な用品の利用者負担額につきましては、毎月初日に諸費袋にて徴収させて頂きます。

○ 諸費袋のお金はおつりがないようにお願いします。

写真代について

○各園行事（入園式や運動会や発表会など）の写真販売につきましては全て業者に依頼してあります。後日業者からＱＲコード読み込みの依頼がありますので携帯端末にインストールして写真の注文をされて下さい。注文をされたら支払いは業者からコンビニ振り込み用紙がご自宅に届きます。

給食について

当園は衛生面上、完全給食にします。（米飯・主菜・副菜・汁物・手作りおやつ）

今、子育てをする中で食育の大切さが特に注目されています。ではなぜ食育が大切なのか？というと人は呼吸や睡眠と同様に食べることは生きる上で基本であり、食育はいろいろな経験を通じて、「食」に関する知識とバランスの良い「食」を選択する力を身に付け、健全な食生活を実践できる力を育てます。食育は漢字の通り「人」を「良」くし、育みます。当園では食育を通して５つの子ども像を目指しています。

・お腹がすくリズムの持てる子ども　　・食べたいもの・好きなものが増える子ども
・一緒に食べたいひとがいる子ども　　・食事づくり、準備にかかわる子ども
・食べ物を話題にする子ども

主食費：1100 円（月）　口座引落し（毎月 6 日）（3 歳児以上）

※当園では有機米（ヒノヒカリ）を提供します。
※お米を持参される方は園にご相談下さい。（毎月初日に米 12 合）
※お箸（フォーク・スプーン）等は園の方で準備いたします。
副食費：4,800 円（月）口座引落し（毎月 6 日）（3 歳児以上）
※国の公定価格により年度初めに変更する場合があります。

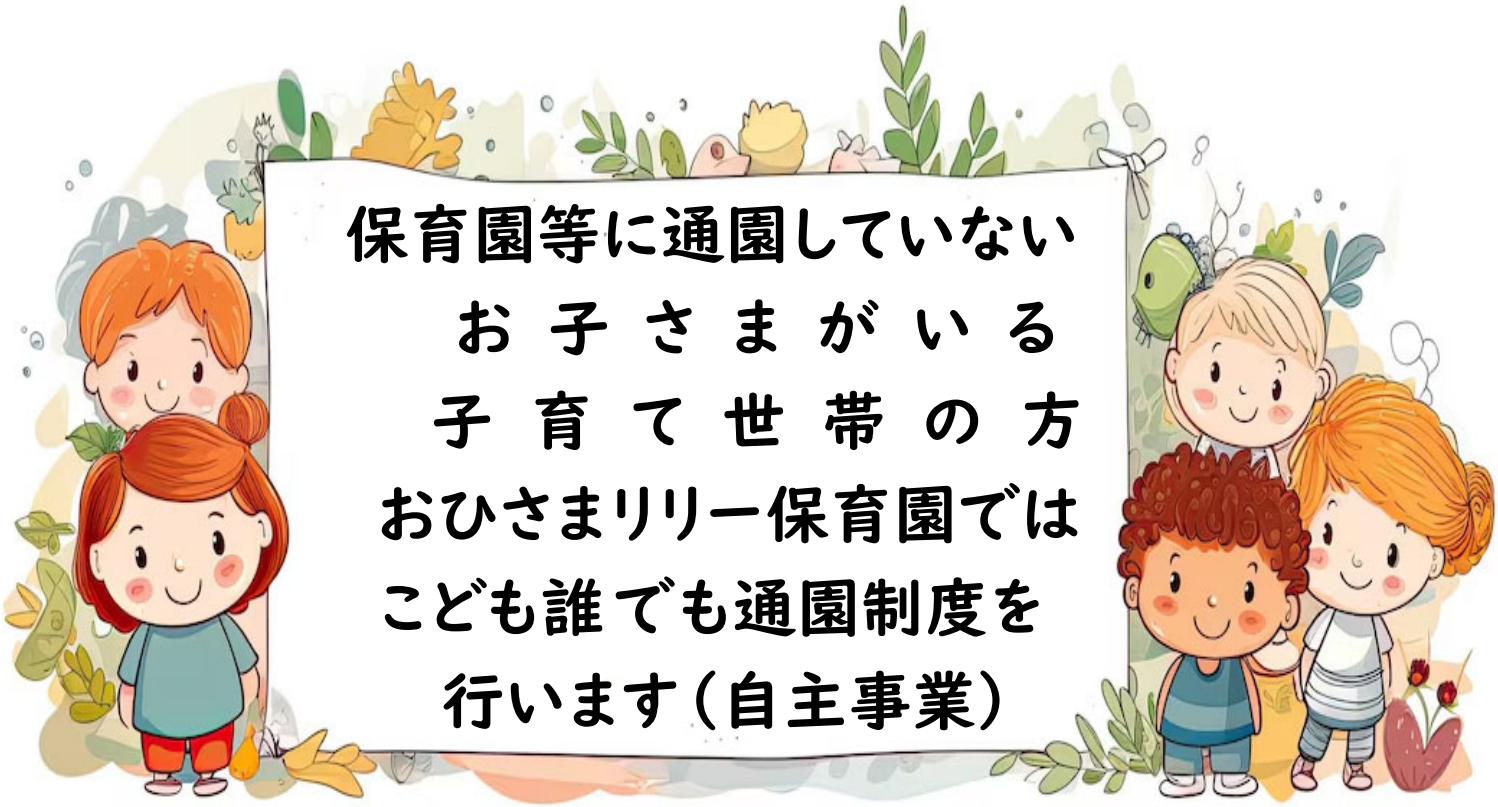
旬の野菜は園庭にある畑に無農薬で子どもたちと一緒に育て、野菜を頂くまでの過程を一緒に観察しながら自分で育てた野菜・友達と一緒に育てた野菜を話題にしながら美味しく頂きます。また、毎日の給食において旬の野菜は、子どもたちの健康維持の為できるだけ無農薬野菜を使用します。

土曜保育・保護者のお休みの時の保育について

※　土曜日は、父母のどちらかがお休みの場合は、お休みして保護者との触れ合いの場を持ちましょう。
土曜保育を希望される方は土曜保育申請書(毎月)と土曜就労証明書(両親分を三か月に１回)
前月２５日まで提出して下さい。提出期限は必ず守ってください。

保育利用の終了について

・園児が小学校就学の始期に達したとき児童の保護者が市町村が定める支給要件に該当しなくなるとき
・**利用の範囲を逸脱し、職場環境を害する行為「不当な強要・攻撃・職員への暴言・暴力・SNS 等による個人情報の漏えい、誹謗中傷など)が客観的に認められたとき**
・その他、利用の継続について重大な支障又は困難が生まれたとき



保育園等に通園していないお子さまがいる子育て世帯の方おひさまリリー保育園ではこども誰でも通園制度を行います（自主事業）

こども誰でも通園制度は就労の要件を問わず在宅で子育てをしている世帯の子どもも、保育園等に通園することで家庭とは異なる体験や家族以外の人と関わる機会を得られます。

年齢の近い子ども同士で触れ合うことができ、ものや人への興味が広がるとともに成長発達に資する豊かな経験をもたらします。

どうぞお気軽にご利用ください。

【利用について】

・対象者は保育園に通っていない**0祭6か月から満3歳未満の未就園児**

・こども**一人当たり月10時間**を上限に自由に利用できます

・利用料は**1時間500円**

・慣れることに時間がかかる子どもは**「親子通園」**も可です

・利用を希望される際は、**直接申し込み事前面談**を受けてください

・**利用する理由は不要です。お気軽にご利用下さい**(子育てにちょっぴり疲れた、リフレッシュする時間を作りたい、美容室、病院等に行きたいなどの理由でも大丈夫です)

・利用の際は**チケット（1 時間×10 枚）を渡しますので切り離さず持参し保育園**へ渡してください

－　苦情解決のための体制を設けています　－

分からないこと、相談したいこと、質問したいこと、困ったことがありましたらお気軽にご連絡下さい。

ＴＥＬ　０９６-２３５-５９９３　　ＦＡＸ　０９６-２８５-５９９８

令和７年度　主な行事計画　（行事計画は予定なので園の都合により変更する場合あります）

●　４月	個人面談　　入園式　お見知り遠足 歯科検診　　内科検診（１回目）	１０月	内科検診（２回目）・秋祭り 稲刈り　　保育参観
５月		１１月	山登り（紅葉狩り） 秋の収穫祭　　芋掘り
６月	運動会６月８日(土)日程は予定 ※雨天の場合は順延 田植え　プール開き	１２月	発表会 12 月 12 日（金）日程は予定 クリスマス会 老人施設慰問
７月		１月	どんどや
８月	お盆 夕涼み会	２月	祖父母参観（予定）　　節分 マラソン大会　　太鼓祭り【ゆり組】
９月	老人会との交流会	３月	新年度説明会・保護者会総会 お別れ遠足　　ひな祭り 卒園式

※毎月＝交通安全訓練・避難訓練・誕生会・身体測定を行います。

※できるだけ毎月クッキング保育をし、子どもたちと楽しみたいと思います。

健康な子どもに育てます

沢山の仲間が待っている！！